

請願第2号

## 請 願 文 書 表

受理番号	令和4年 請願第2号
受理年月日	令和4年5月11日
件名	「高齢者のための島田市補聴器購入費助成制度」の実施を求める請願
請願の趣旨	別紙のとおり
請願者 住所・氏名	島田市■■●●●●●●●● 補聴器購入費助成制度を実現する市民の会 代表 伊藤 浩司
紹介議員	青山 真虎、桜井 洋子、清水 唯史、平松 吉祝、 八木 伸雄、四ツ谷 恵
付託委員会	厚生教育常任委員会

令和 4年 5月11日


「高齢者のための島田市補聴器購入費助成制度」の実施を求める請願

島田市議会議長  
大石 節雄 様

請願人


住所 島田市 [REDACTED]


氏名 補聴器購入費助成制度を実現する市民の会

代表 伊藤 浩司 


連絡先 [REDACTED]


紹介議員


青山 真虎 

桜井 洋子 

清水 唯史 

平松 吉祝 

八木 伸雄 

四ツ谷 恵 

(請願の趣旨)

高齢化が進む中で聴覚が衰え、難聴者が増えています。難聴のため、隣近所や友人や家族との会話もスムーズにできなく、外出も控えめになり、人との交流も少なくなります。

コミュニケーション能力の低下から、認知症やうつ病の原因となる可能性が指摘されています。また難聴のため、車の運転も困難となり、火災や地震などの災害にあった場合、対応が遅れ大きな事故になりかねません。

高齢者の難聴対策として補聴器は必需品となっていますが、補聴器を購入しようとするれば高価なため、年金生活の高齢者にとっては購入が大変です。必要な方に補聴器が利用しやすくなるように、高齢者のための補聴器購入費助成制度の実施を求め、市議会に請願いたします。

(請願理由)

私たちは、高齢者の経済的負担を軽減し、高齢者の社会参加を促し、より豊かな高齢社会の実現のために、「高齢者のための島田市補聴器購入費助成制度」の実施を求めます。

すでに近隣の磐田市、焼津市、藤枝市では、高齢者の補聴器購入費への助成制度が実施され、大変喜ばれています。島田市民の切実な願いを 1,406 名の署名に託して、請願いたします。採択をよろしく願いいたします。

